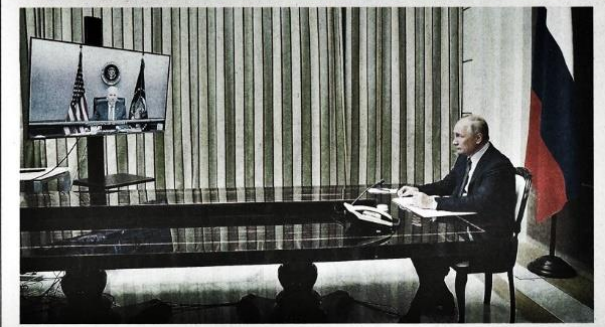




時代を読む

米口の断絶 浮き彫りに



「ロシア代償の期待」がどこにあるのか、分らない。ロシアは前年同様、米を減らす意向を示している。...

記者ノート 核軍縮の道 甚だ険し

日本の核軍縮停止論(以下)再興財団は、我々の核軍縮を指し示す。...

【下】最近亡くなられたイギリスのエリザベス2世は競馬が大好きで、何頭もの競走馬を持っておられました。女王という過酷な仕事の合間に、ある種のギャンブル(と言っても競馬は馬という生き物を知らないとかかわりませんのでパチンコ屋宝くじなどは大きく異なっています)で気を紛らわせておられたということです。人生には苦勞がつきものなので、何か趣味や合法的で人生を破壊しない賭けしませんか？

春秋 2022.11.11 英ハッキンガム宮殿は時々、不屈者に侵入される。今春もあつた。大抵すぐに捕まる。...

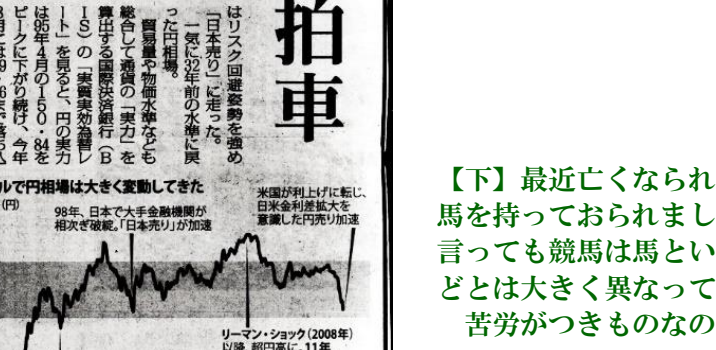
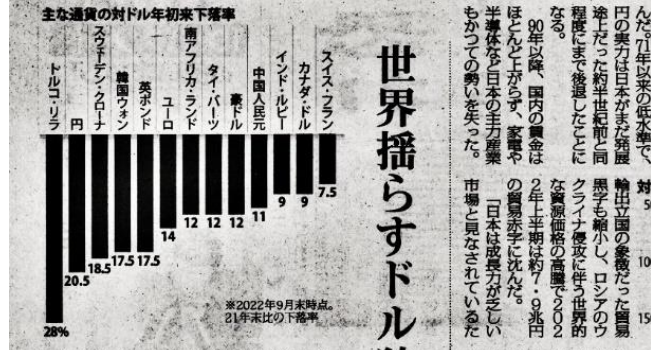
【左】【下】志成館は、生徒募集の冬期のチラシに「先進国で最大の負け組日本」という文章を書いています。そのもとになったのが下の毎日新聞の記事であり、もはや手遅れであるというのは左の記事になります。理由は植草一秀先生の「日本経済の黒い霧」を読んでいただければわかるのですが、実はアメリカが幾度となく日本を潰してきたことが大きな原因なのです。江戸時代に日本は関税自主権を持ちませんでしたが、戦後の日本もアメリカ合衆国に対しては、まさに関税自主権がないほど、日本の富が徹底的にアメリカに奪われてきたのです。...

沈む日本円安拍車

「焦点」

円安拍車は止まらない。ロシアの対米制裁と米国の対ロ制裁が相俟って、日本円は対米で対ドル比で一時148円台に暴落した。...

経済力低下「負け組」の代表



世界揺らすドル独歩高 日本は歴史的な高水準に到達した。これは、日本が世界最大の債権国であるという事実を反映している。...

「10年遅れ」挽回へ背水 日の丸半導体新会社

半導体産業の中心地であるシリコンバレーに、日本の半導体メーカーが参入し、競争を繰り広げている。...

産業復活 いばらの道

日本の産業が復活する道は、いばらの道である。政府と民間企業が協力し、技術革新を推進する必要がある。...

【焦点】 半導体産業の競争が激化している。中国の台頭とアメリカの制裁が、日本の半導体産業に大きな影響を与えている。...

半導体産業の競争が激化している。中国の台頭とアメリカの制裁が、日本の半導体産業に大きな影響を与えている。...

産業復活 いばらの道

日本の産業が復活する道は、いばらの道である。政府と民間企業が協力し、技術革新を推進する必要がある。...

【下】志成館にも何冊かの本がある、山際壽一もと京都大学総長の新しい本の紹介です。「スマートフォンを持っているから日々の生活での悩みえる」野なら、思い切ってスマートフォンを捨てませんか？という提言です。

スマホを手放せ！ 山極壽一 前・京都大学総長 ゴリラ研究者。このまま情報化が進めば、人間は考えることをやめるかもしれない。...